

参加無料

電波利用セミナー ～北陸地域に合わせたDX最前線～



日時：令和6年2月6日（火）13:30～16:30（開場13:00予定）

場所：近江町交流プラザ 4階 集会室（石川県金沢市青草町88番地）

政府が推進している「デジタル田園都市国家構想」は、「デジタルの力で地方の個性を活かしながら、社会課題の解決と魅力の向上を図り、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す」としています。

セミナーでは、電波政策の最新動向、新しいICT技術とこれによる地域課題解決の可能性、また、DX導入を成功に導くための決め手となる組織論（人材展開のあり方）といった新しい切り口による事例を紹介し、広く電波利用の有効な活用方法について理解を深めてもらいます。

第1部

講演1

演題「総務省の電波政策について（仮）」

講師：総務省総合通信基盤局 電波部 電波政策課
課長 中村 裕治（予定）

社会課題解決に資する電波利用システムのための周波数政策など総務省の電波政策の最新動向について説明。

講演2

演題「WiFi-HaLowに関する取り組み事例の紹介（仮）」

講師：西日本電信電話株式会社エンタープライズビジネス営業部
ネットワーク&ソリューション部門 ネットワーク&ソリューション推進担当
担当課長 鬼頭 雄飛 氏（予定）

WiFi-HaLow（ワイファイヘイロー）について、その特徴や加賀市をはじめとする取り組み事例を紹介。

講演3

演題「産学官連携の現場から見てきたDXの阻害要因（仮）」

講師：金城大学 総合経済学部設置準備室 准教授／金沢大学 客員准教授
平子 紘平 氏

共創企業型・人材展開プログラムによる企業のDX化の課題について説明。

第2部 パネルディスカッション

テーマ「DXによる地域社会や地域産業の課題解決にむけて」

コーディネーター：富山県立大学 工学部 教授 岩本 健嗣 氏

パネリスト：第1部の講師3名及び

高岡ケーブルネットワーク株式会社

執行役員 事業統括本部長 深澤 浩 氏



<対象者> 一般（どなたでもご参加いただけます。）

<定員> 80名

<申込方法>

参加を希望される方は、令和6年2月2日（金）までに電子メールにより、以下の項目を記入の上、お申し込みください。

- ・電子メールの件名に「電波利用セミナー参加申込」と記入。
- ・電子メールの本文に、「企業・団体名（学生の場合は学校名）」、「所属部署・役職」、「氏名」、「連絡用電子メールアドレス」、「電話番号」を記入。

・申込先電子メールアドレス mic-hkrk-seminar@soumu.go.jp

・お申込みに係る氏名等の個人情報については、本セミナーの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

主催：総務省北陸総合通信局
共催：北陸情報通信協議会（HICC）
後援：北陸経済連合会

【問合せ先】北陸総合通信局 電波利用企画課
TEL:076-233-4470
電子メールアドレス:mic-hkrk-seminar@soumu.go.jp